



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月30日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9384 URL <https://www.ntl-naigai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 佳宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 人見 茂樹 (TEL) 06-6260-4800  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	27,708	13.9	2,987	△8.9	3,130	△11.4	2,133	△10.6
2023年12月期第3四半期	24,326	△32.8	3,278	△34.2	3,534	△33.5	2,385	△34.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 2,235百万円(△34.8%) 2023年12月期第3四半期 3,429百万円(△25.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	218.62	—
2023年12月期第3四半期	244.73	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	25,403	21,793	82.0
2023年12月期	23,362	20,381	83.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 20,838百万円 2023年12月期 19,477百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2024年12月期	—	40.00	—		
2024年12月期(予想)				45.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	5.3	4,600	9.4	4,800	7.9	3,300	8.5	338.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	10,698,000株	2023年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	937,257株	2023年12月期	944,480株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	9,757,263株	2023年12月期3Q	9,748,163株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(収益認識関係) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年9月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、景気は緩やかな回復が見られます。一方、物価の上昇や金融資本市場の変動等が景気を下押しするリスクは高まっており、先行きは不透明な状況が続いております。

海上輸送の現状につきましては、運賃は5月以降上昇していましたが、コンテナ需給のひっ迫要因であった中国発の貨物輸送の需要が減少したことや、供給面において新造コンテナ船の就航が相次いだことで需給が軟化し、8月以降の運賃は下落基調にあります。

このような状況の下、当社グループの連結実績につきましては、一部の海外子会社において業績が好調であったこと、また円安も寄与して増収となりました。

しかし、利益については、単体の売上総利益が前年比で減少したことと、中期経営計画の成長戦略として積極的に行った人材投資による販管費の増加を増収でカバーすることができず、減益となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は27,708百万円（前年同四半期比13.9%増）、営業利益は2,987百万円（同8.9%減）、経常利益は3,130百万円（同11.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,133百万円（同10.6%減）と前年比において増収減益となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、輸出混載貨物を主力としております。単体につきましては、5月以降の海上運賃の上昇と円安により増収となりましたが、競合他社との競争激化等による粗利率の低下と、人件費の増加等により販管費が膨らんだことで減益となりました。

国内子会社におきましては、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンは、主力とする航空輸送が好調を維持していることと、各営業所での営業活動等により取扱が増加し、増収増益となりました。また、フライングフィッシュ株式会社は、新システムの導入や営業努力により顧客からの評価を高めたことが大口新規案件の獲得を含む取引の拡大に繋がり、増収増益となりました。

この結果、日本セグメントにおける売上高は、18,145百万円と前年同四半期と比べ1,110百万円（6.5%）増加し、セグメント利益（営業利益）は1,969百万円と前年同四半期と比べ334百万円（14.5%）減少しました。

#### ② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社11社を有しております。これらの海外子会社では日本からの貨物の取扱が売上高の大半を占めておりますが、近年では日本発着以外のサービスも強化、推進しております。当第3四半期連結累計期間におきましては、倉庫事業の取扱が堅調に推移しているインド及び昨年物流倉庫の取得によって増床した内外釜山物流センター株式会社を中心とする韓国等が売上を伸ばした結果、増収増益となりました。

この結果、海外セグメントにおける売上高は、9,563百万円と前年同四半期と比べ2,272百万円（31.2%）増加し、セグメント利益（営業利益）も1,019百万円と前年同四半期と比べ43百万円（4.5%）増加しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は25,403百万円（前連結会計年度末比2,040百万円増加）となりました。変動の主な理由は、売掛金が789百万円、建物及び構築物が354百万円、株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパンの物流倉庫用地の取得により土地が329百万円増加したこと等によるものであります。

負債は3,609百万円（同628百万円増加）となりました。変動の主な理由は、賞与引当金が190百万円、固定負債のリース債務が164百万円、未払法人税等が161百万円増加したこと等によるものであります。

また、純資産は21,793百万円（同1,411百万円増加）となりました。変動の主な理由は、利益剰余金が1,297百万円、為替換算調整勘定が43百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は82.0%（前連結会計年度末は83.4%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（2024年12月期）の業績につきましては、2024年2月9日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,885,846	14,008,161
売掛金	2,180,121	2,969,332
貯蔵品	6,187	4,601
その他	1,046,172	1,183,446
貸倒引当金	△12,692	△10,966
流動資産合計	17,105,635	18,154,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,512,122	6,004,098
減価償却累計額	△926,389	△1,064,354
建物及び構築物（純額）	4,585,732	4,939,743
機械装置及び運搬具	246,263	297,041
減価償却累計額	△161,423	△166,422
機械装置及び運搬具（純額）	84,839	130,619
土地	373,709	702,709
リース資産	6,241	6,241
減価償却累計額	△1,795	△2,651
リース資産（純額）	4,446	3,590
使用権資産	536,274	465,776
減価償却累計額	△407,836	△104,724
使用権資産（純額）	128,437	361,051
建設仮勘定	321,721	306,546
その他	502,554	512,247
減価償却累計額	△374,714	△394,915
その他（純額）	127,839	117,331
有形固定資産合計	5,626,726	6,561,592
無形固定資産		
のれん	1,638	-
ソフトウェア	51,131	58,959
その他	6,581	7,525
無形固定資産合計	59,351	66,485
投資その他の資産		
投資有価証券	69,465	73,263
差入保証金	325,359	353,922
長期未収入金	106,905	106,978
長期預け金	5,751	8,819
繰延税金資産	105,250	120,932
その他	65,367	63,491
貸倒引当金	△106,905	△106,978
投資その他の資産合計	571,194	620,429
固定資産合計	6,257,272	7,248,507
資産合計	23,362,907	25,403,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,247,166	1,284,238
リース債務	86,695	157,480
未払費用	263,157	220,840
未払法人税等	231,363	393,203
賞与引当金	16,069	206,242
その他	296,979	321,298
流動負債合計	2,141,432	2,583,304
固定負債		
リース債務	53,992	218,789
繰延税金負債	255,417	238,232
役員退職慰労引当金	6,124	5,599
株式給付引当金	85,078	101,315
退職給付に係る負債	375,141	389,441
その他	63,861	73,282
固定負債合計	839,617	1,026,660
負債合計	2,981,049	3,609,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	372,887	380,532
利益剰余金	18,329,004	19,626,897
自己株式	△1,046,534	△1,036,460
株主資本合計	17,899,295	19,214,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,818	19,454
為替換算調整勘定	1,546,467	1,589,773
退職給付に係る調整累計額	14,657	14,760
その他の包括利益累計額合計	1,577,943	1,623,988
非支配株主持分	904,618	954,223
純資産合計	20,381,858	21,793,118
負債純資産合計	23,362,907	25,403,083

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	24,326,387	27,708,528
売上原価	16,547,253	19,882,792
売上総利益	7,779,134	7,825,736
販売費及び一般管理費	4,500,570	4,838,409
営業利益	3,278,563	2,987,326
営業外収益		
受取利息	92,554	130,779
為替差益	125,992	-
不動産賃貸料	24,120	24,120
償却債権取立益	14,928	2,120
その他	23,079	20,053
営業外収益合計	280,675	177,073
営業外費用		
支払利息	3,517	6,709
株式交付費	14,150	-
為替差損	-	16,513
支払手数料	5,563	5,760
その他	1,230	4,610
営業外費用合計	24,460	33,594
経常利益	3,534,778	3,130,805
特別利益		
投資有価証券売却益	7,080	-
特別利益合計	7,080	-
税金等調整前四半期純利益	3,541,858	3,130,805
法人税、住民税及び事業税	1,045,688	989,633
法人税等調整額	53,002	△34,078
法人税等合計	1,098,690	955,555
四半期純利益	2,443,167	2,175,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	57,533	42,133
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,385,634	2,133,117

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	2,443,167	2,175,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	440	2,635
為替換算調整勘定	985,016	57,226
退職給付に係る調整額	724	108
その他の包括利益合計	986,181	59,970
四半期包括利益	3,429,349	2,235,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,321,220	2,179,161
非支配株主に係る四半期包括利益	108,128	56,059



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	271,478千円	328,667千円
のれん償却額	4,738千円	1,662千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	17,035,124	7,291,263	24,326,387	—	24,326,387
外部顧客への売上高	17,035,124	7,291,263	24,326,387	—	24,326,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	579,887	1,344,772	1,924,660	△1,924,660	—
計	17,615,011	8,636,035	26,251,047	△1,924,660	24,326,387
セグメント利益	2,304,544	976,304	3,280,849	△2,285	3,278,563

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,285千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日 本	海 外	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	18,145,143	9,563,385	27,708,528	—	27,708,528
外部顧客への売上高	18,145,143	9,563,385	27,708,528	—	27,708,528
セグメント間の内部売上高 又は振替高	650,569	1,473,974	2,124,543	△2,124,543	—
計	18,795,712	11,037,360	29,833,072	△2,124,543	27,708,528
セグメント利益	1,969,796	1,019,934	2,989,731	△2,405	2,987,326

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,405千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。